

令和 6 年度

与那原町一般会計・特別会計  
決 算 審 査 意 見 書  
基 金 運 用 状 況 審 査 意 見 書

与那原町監査委員

## 目 次

### 一般会計・特別会計決算

1 審査の対象	1
2 審査の期間	1
3 審査の基本方針	1
4 審査の結果	1
5 決算の概要	2
(1)各会計決算の概要	2
(2)財政の状況	3
①実質収支比率	3
②財政力指数	3
③経常収支比率	4
④実質公債費比率	4
⑤町債の状況	5
⑥財源構成	5
6 決算審査意見	6

### 基金の運用状況

1 審査について	8
2 審査の結果及び意見	8
3 運用の概要	8

### 〔 決算資料 〕

一般会計及び特別会計決算額	9
一般会計財政状況の推移	11
一般会計歳入財源構成状況	12
町税収納状況	13-1
町税高額滞納者状況	14
一般会計性質別歳出状況	15
年度別財政指数推移	16
人口一人当たり決算規模	16
一般会計町債収入・償還状況	17
基金の状況	17
国民健康保険特別会計科目別決算額状況	18
後期高齢者医療特別会計科目別決算額状況	19

# 令和6年度 与那原町一般会計・特別会計決算審査意見

## 1 審査の対象

令和6年度与那原町一般会計歳入歳出決算

令和6年度与那原町国民健康保険特別会計歳入歳出決算

令和6年度与那原町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

上記会計の歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及びこれらに係る書類

## 2 審査の期間

令和7年8月5日から令和7年8月7日まで (実日数3日間)

## 3 審査の基本方針

一般会計及び特別会計（水道事業・下水道事業会計を除く）の決算審査にあたっては、歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合しているか、計数の正確性、予算の執行が適正に処理されているかについて審査した。

なお、審査にあたっては、各課課長、補佐及び必要に応じて関係職員から説明を求めた。

また、現金及び預金残高の確認については、法の定めるところにより、例月出納検査において実施しているので、本審査の対象外とした。

次に各基金の運用状況については、計数は正確に処理されているか、その目的にしたがって運用されているかについて審査を行った。

## 4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書はいずれも関係法令に基づき作成されており、決算の諸計数は正確であり、予算の執行状況についても適正に処理されていることが認められた。

また、基金については、計数が正確に処理されその目的にしたがって運用されていることが認められた。

## 5 決 算 の 概 要

### (1) 各会計決算の概要

下記のとおり、一般会計と特別会計を合わせた決算額の総額は、歳入12,415,016,877円歳出12,315,216,838円で歳入歳出差引額は99,800,039円の黒字となっている。

この差引額から翌年度へ繰越すべき財源10,042,650円を差引いた実質収支額は、89,757,389円となっている。

○ 令和6年度一般会計及び特別会計の決算は次のとおりである。

(単位：円)

会計	区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
一般会計		10,015,656,531	9,921,964,351	93,692,180	10,042,650	83,649,530
特別会計		2,399,360,346	2,393,252,487	6,107,859	0	6,107,859
合計		12,415,016,877	12,315,216,838	99,800,039	10,042,650	89,757,389

○ 会計別決算の状況は次のとおりである。

(単位：円、%)

会計	区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	合計額に占める割合	
					歳入	歳出
一般会計		10,015,656,531	9,921,964,351	93,692,180	80.7	80.6
特別会計	国民健康保険	2,161,554,780	2,157,074,691	4,480,089	17.4	17.5
	後期高齢者医療	237,805,566	236,177,796	1,627,770	1.9	1.9
	小計	2,399,360,346	2,393,252,487	6,107,859	19.3	19.4
合計		12,415,016,877	12,315,216,838	99,800,039	100.0	100.0

○ 年度別決算状況は次のとおりである。

(単位：円)

年度	区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
令和2年度		16,119,692,215	15,799,018,410	320,673,805	185,009,304	135,664,501
令和3年度		12,590,833,276	12,121,467,505	469,365,771	30,383,425	438,982,346
令和4年度		11,394,434,344	11,032,432,644	362,001,700	18,137,385	343,864,315
令和5年度		12,718,891,167	12,496,388,716	222,502,451	28,404,178	194,098,273
令和6年度		12,415,016,877	12,315,216,838	99,800,039	10,042,650	89,757,389

## (2)財政状況

### ①実質収支比率

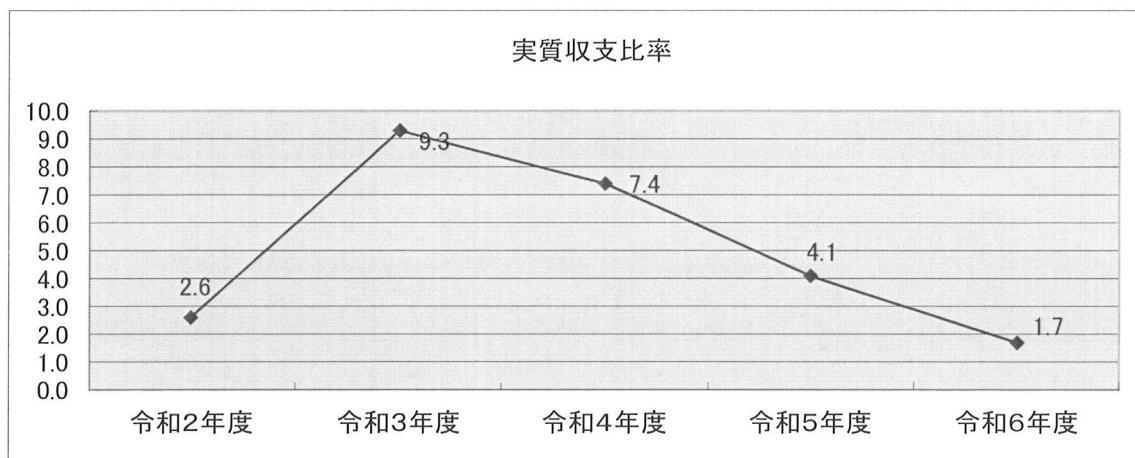
標準財政規模に対する実質収支の割合は、次の通りである。

実質収支額が黒字の場合は整数、赤字の場合は負数で表される。

おおむね3%～5%が望ましいとされる。

(単位：%)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実質収支比率	2.6	9.3	7.4	4.1	1.7



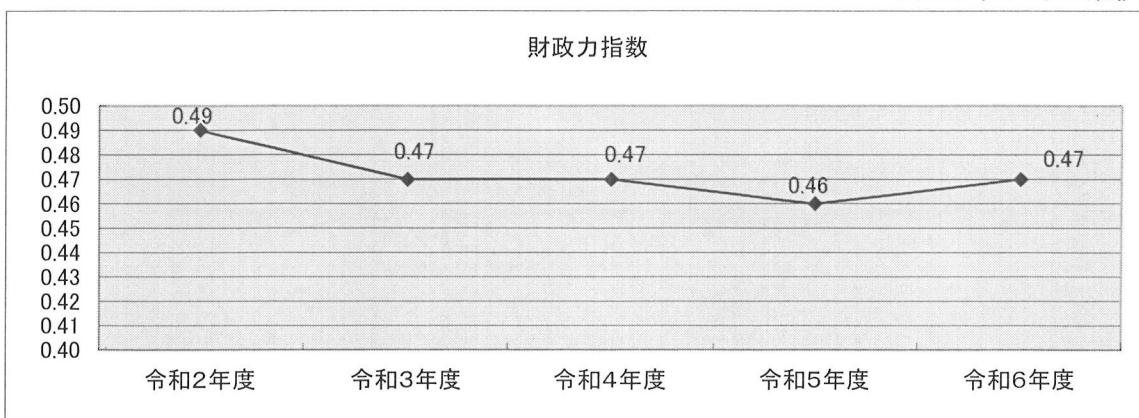
### ②財政力指数

財政力の強弱を示す「財政力指数」は次のとおりである。

財政力指数は、地方公共団体の財政力を評価するために一般的に用いられるもので、数値が1.0に近いほど財政力が強いとみることができる。

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
財政力指数	0.49	0.47	0.47	0.46	0.47

※3ヵ年平均の数値

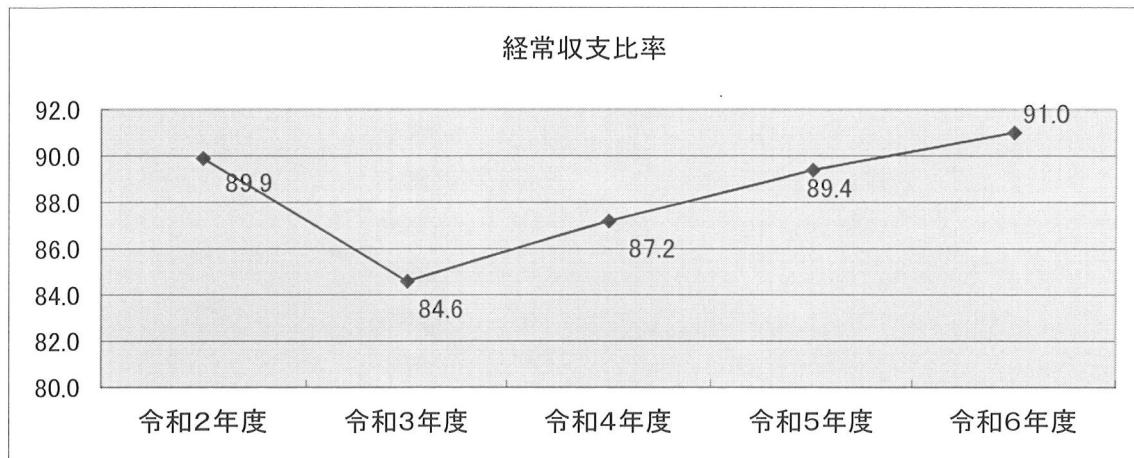


### ③経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する「経常収支比率」は次のとおりである。経常収支比率は、財政構造の弾力性を評価するために用いられるもので、この比率が高いほど経常剰余財源が少なく財政の硬直化が進んでいるといえる。

(単位 : %)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常収支比率	89.9	84.6	87.2	89.4	91.0



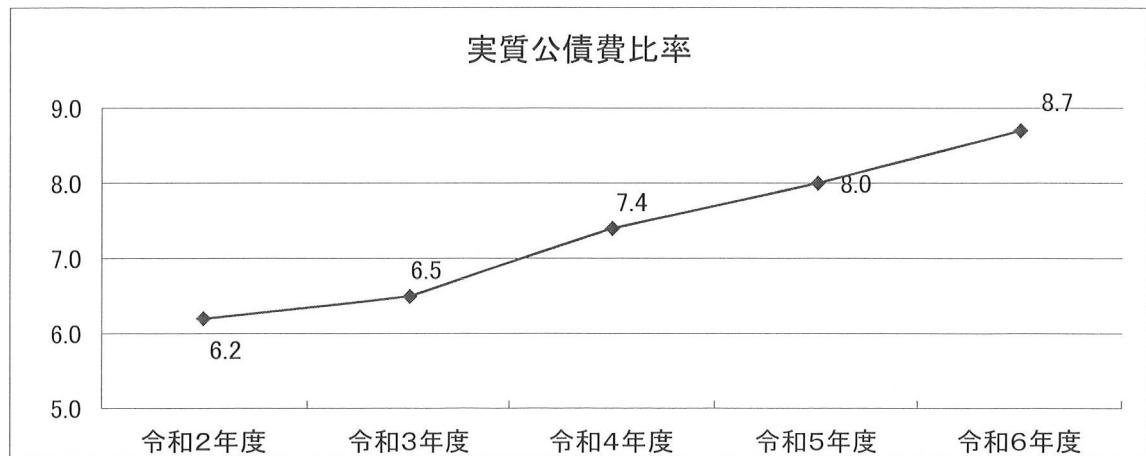
### ④実質公債費比率

財政構造の健全性を示す「実質公債費比率」は次のとおりである。実質公債費比率は、公債費の財政負担の状況を示すもので、この比率が高いほど財政硬直化の一因となるものと考えられている。

(単位 : %)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実質公債費比率	6.2	6.5	7.4	8.0	8.7

※3ヵ年平均の数値



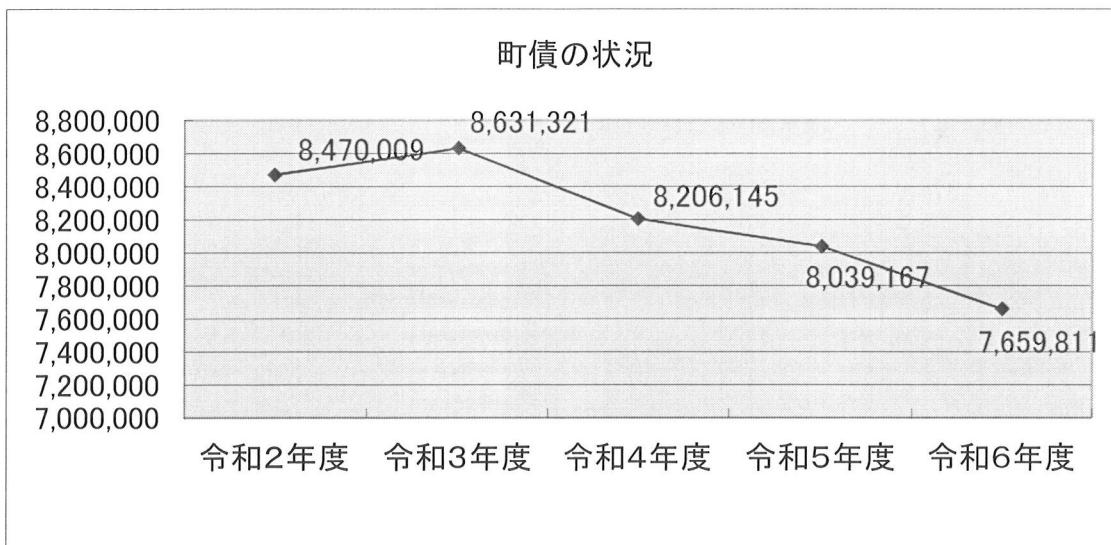
## ⑤町債の状況

町債の現在高(元金)は次のとおりである。

(単位:千円)

会計名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	8,470,009	8,631,321	8,206,145	8,039,167	7,659,811

(単位:千円)



## ⑥財源構成

財源構成は次のとおりである。

(単位:千円:%)

区分 会計	自主財源		依存財源		合計	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
一般会計	2,855,798	28.5	7,159,859	71.5	10,015,657	100.0
特別会計	835,675	34.8	1,563,686	65.2	2,399,361	100.0
合計	3,691,473	29.7	8,723,545	70.3	12,415,018	100.0

特別会計の内訳は次のとおりである。

(単位:千円:%)

区分 会計	自主財源		依存財源		合計	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
国民健康保険	597,869	27.7	1,563,686	72.3	2,161,555	100.0
後期高齢者医療	237,806	100.0	0	0.0	237,806	100.0
合計	835,675	34.8	1,563,686	65.2	2,399,361	100.0

## 6 決算審査意見

一般会計及び特別会計の決算総額は、歳入 12,415,017 千円、歳出 12,315,217 千円である。前年度と比較して、歳入で 303,874 千円 (2.4%)、歳出で 181,172 千円 (1.4%) それぞれ減となっている。

### ( 一般会計 )

一般会計における歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は 99,800 千円、翌年度へ繰り越すべき財源は 10,043 千円、実質収支は 83,650 千円で前年度より 106,351 千円減となっている。

一般会計の歳入では、町税が 1,955,404 千円で 15,961 千円 (0.8%) の伸びとなっている。税収以外では、寄付金や財産収入が増額となり、県支出金で減となり歳入総額で 186,499 千円 (1.8%) の減となっている。

財源構成比率は、自主財源が 28.5%、依存財源 71.5% であり、前年度と比較して自主財源が 0.6 ポイント増加している。その主な原因として、寄付金と財産収入で増となり、県支出金と町債が減となっている。

一般会計の歳出面では、前年度に比べ 61,788 千円 (0.6%) 減となっている。その主な要因は補助費、普通建設事業費が減となったためである。

執行率は、81.4% で前年度に比べ 8.2 ポイント減少している。主な要因としては、総務費の執行率が 27.1 ポイント下がったためである。

財政指標数値は、経常収支比率が 91.0% で前年度に比べ 1.6 ポイント増加している。引き続き注視する必要がある。

財政健全の推進としては、財政調整基金等の基金総額は 2,417,596 千円で、前年度と比較して 60,232 千円の増となっている。

町債残高は、7,659,811 千円で前年度と比較して 379,356 千円の減少となっている。今後とも財政指標数値を注視する必要がある。

### （国民健康保険特別会計）

国民健康保険特別会計における歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額は、4,480千円で、前年度より1,964千円増となっている。

前年度と比較して歳入で177,903千円(7.6%)の減、歳出で179,867千円(7.7%)の減となっている。

その主な要因は、歳入で繰入金が減となっており歳出においては、国民健康保険事業費納付金の減が主な原因である。

### （後期高齢者医療特別会計）

後期高齢者医療特別会計における歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額は、1,628千円で、前年度より46千円増となっている。

前年度と比較して歳入で60,529千円(34.1%)の増、歳出で60,483千円(34.4%)の増となっている。その主な要因は、歳入で後期高齢者医療保険料で増となっており、歳出においては後期高齢者医療広域連合組合納付金の増が主な要因である。

# 基金運用状況審査意見書

# 基金の運用状況

## 1 審査について

地方自治法第241条第5項の規定に基づき審査に付された、与那原町土地開発基金については、法令、条例に基づいて適正かつ効率的に運用されているか、計数は正確であるかなどについて審査を実施した。

## 2 審査の結果及び意見

審査の結果、この基金の運用状況の計数は、証憑書類、預金等とも合致して  
いて正確であることを認めた。

また、基金は設置目的に沿って運用されていると認めた。

## 3 運用の概要

### 与那原町土地開発基金

与那原町土地開発基金は、公用もしくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために必要な土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため与那原町土地開発基金条例(昭和50年条例第2号)により設置されたもので、令和6年度末の基金の額は、2,276千円となっている。  
運用状況は、次のとおりである。

#### (1) 基 金 額(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

前年度末現在高	本年度中増減額	本年度末現在高
2,275,636	0	2,275,636

#### (2) 貸 付 状 況(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

前年度末貸付残高		本年度中貸付額		本年度中償還額		本年度末貸付残高	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
0	0	0	0	0	0	0	0

#### (3) 令和6年度運用収益の状況

(単位:円)

合計	預金利子	貸付金利子
0	0	0

# 決 算 資 料

## 一般会計及び特別会計決算額（歳入）

令和6年度一般会計歳入決算は、予算現額12,181,734千円に対し、収入済額10,015,657千円で、収入率82.2%となっている。

(歳入)

(単位：千円)

会計別	種別	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E	比率 (%)		
							C/A	C/B	E/B
令和4年度	一般会計	9,260,110	9,028,853	8,993,422	2,502	33,850	97.1	99.6	0.4
	国民健康保険	2,298,446	2,269,356	2,237,530	621	32,131	97.3	98.6	1.4
	後期高齢者医療	166,494	164,877	163,483	278	1,491	98.2	99.2	0.9
	合 計	11,725,050	11,463,086	11,394,435	3,401	67,472	97.2	99.4	0.6
対前年度比		92.2	90.6	90.5	126.1	100.6			
令和5年度	一般会計	11,138,420	10,235,936	10,202,156	2,068	31,732	91.6	99.7	0.3
	国民健康保険	2,345,022	2,365,000	2,339,458	1,144	25,101	99.8	98.9	1.1
	後期高齢者医療	177,593	177,984	177,277	26	784	99.8	99.6	0.4
	合 計	13,661,035	12,778,920	12,718,891	3,238	57,617	93.1	99.5	0.5
対前年度比		116.5	111.5	111.6	95.2	85.4			
令和6年度	一般会計	12,181,734	10,051,946	10,015,657	1,505	34,801	82.2	99.6	0.3
	国民健康保険	2,256,658	2,186,100	2,161,555	784	24,070	95.8	98.9	1.1
	後期高齢者医療	239,458	238,846	237,806	111	1,068	99.3	99.6	0.4
	合 計	14,677,850	12,476,892	12,415,018	2,400	59,939	84.6	99.5	0.5
対前年度比		107.4	97.6	97.6	74.1	104.0			

※ Cの収入済額欄に還付未済額が含まれている場合、Eの収入未済額欄にはその分を加算した金額を計上。

## 一般会計及び特別会計決算額（歳出）

令和6年度一般会計歳出決算は、予算現額12,181,734千円に対し、支出済額9,921,964千円で、執行率81.4%、繰越額1,721,524千円、不用額538,246千円となっている。

（歳出）

（単位：千円）

会計別	種別	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 D	比率 (%)			備 考
						B/A	C/A	D/A	
令和3年度	一般会計	9,260,110	8,637,922	298,265	323,923	93.3	3.2	3.5	
	国民健康保険	2,298,446	2,232,370	0	66,076	97.1	0.0	2.9	
	後期高齢者医療	177,593	162,140	0	4,354	91.3	0.0	2.5	
	合 計	11,736,149	11,032,432	298,265	394,353	94.0	2.5	3.4	
対前年度比		92.7	91.0	245.5	95.2				
令和5年度	一般会計	11,138,420	9,983,752	859,707	294,961	89.6	7.7	2.6	
	国民健康保険	2,345,022	2,336,942	0	8,080	99.7	0.0	0.3	
	後期高齢者医療	177,593	175,695	0	1,898	98.9	0.0	1.1	
	合 計	13,661,035	12,496,389	859,707	304,939	91.5	6.3	2.2	
対前年度比		116.4	113.3	288.2	77.3				
令和6年度	一般会計	12,181,734	9,921,964	1,721,524	538,246	81.4	14.1	4.4	
	国民健康保険	2,256,658	2,157,075	0	99,583	95.6	0.0	4.4	
	後期高齢者医療	239,458	236,178	0	3,280	98.6	0.0	1.4	
	合 計	14,677,850	12,315,217	1,721,524	641,109	83.9	11.7	4.4	
対前年度比		107.4	98.6	200.2	210.2				

## 一般会計財政状況の推移

令和6年度一般会計決算状況は、歳入10,015,656千円、歳出9,921,964千円で差引額(形式収支)が93,692千円となっている。

形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を差引いた実質収支は83,649千円となっている。

実質収支から前年度実質収支を差引いた単年度収支は△106,351千円で、実質単年度収支は△206,351千円となっている。

また、歳入歳出決算は、前年度に比較して、歳入で1.8%、歳出で0.6%の減となっている。

(単位:千円)

年 度	歳 入	歳 出	形式収支 (ア) - (イ)	翌年度に 繰越すべ き財源 (エ)	実質収支 (ウ) - (エ)	前年度 実質収支 (オ)	単年度 収 支 (オ) - (カ)	基金積立 (カ)	繰 上 償還金 (ケ)	積立金 取崩額 (コ)	実 質 単年度 収 支 (キ) + (ク) + (ケ) - (コ) (サ)	実質収支 のうち地方 自治法第 233条の2の 規定による 基金繰入金 (シ)
年 度	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)	(キ) + (ク) + (ケ) - (コ) (サ)	(シ)
令和元年度	8,418,503	8,359,412	59,091	6,997	52,094	171,506	△ 119,412	0	0	100,000	△ 219,412	32,094
令和2年度	13,311,167	13,014,876	296,291	185,009	111,282	52,094	59,188	0	0	300,000	△ 240,812	61,282
令和3年度	10,244,890	9,780,467	464,423	30,383	434,040	111,283	322,757	160,697	0	0	483,454	224,040
令和4年度	8,993,421	8,637,922	355,499	18,137	337,362	434,040	△ 96,678	23,716	0	0	△ 72,962	177,362
令和5年度	10,202,156	9,983,752	218,404	28,404	190,000	337,362	△ 147,362	0	0	150,000	△ 297,362	100,000
令和6年度	10,015,656	9,921,964	93,692	10,043	83,649	190,000	△ 106,351	0	0	100,000	△ 206,351	43,650
対前年度比率	△ 1.8	△ 0.6	△ 57.1	△ 64.6	△ 56.0	△ 43.7	△ 27.8	0.0	0.0	△ 33.3	△ 30.6	

## 一般会計歳入財源構成状況

令和6年度の財源構成状況は、自主財源が28.5%、依存財源が71.5%となっている。

自主財源の主なものは、町税19.5%、諸収入2.9%、寄附金2.3%となっている。

依存財源の主なものは、地方交付税24.1%、国庫支出金23.5%、県出金14.8%となっている。

(3ヵ年比較／単位：千円)

款 別		年 度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
			決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比
自 主 財 源	町 税	1,932,187	21.5	4.6	1,939,443	19.0	0.4	1,955,404	19.5	0.8	
	分担金及び負担金	72,076	0.8	9.3	79,533	0.8	10.3	69,117	0.7	△ 13.1	
	使用料及び手数料	54,117	0.6	10.5	53,890	0.5	△ 0.4	53,352	0.5	△ 1.0	
	財産収入	4,332	0.0	△ 46.1	5,213	0.1	20.3	10,836	0.1	107.9	
	寄附金	32,971	0.4	23.9	123,137	1.2	273.5	228,893	2.3	85.9	
	繰入金	9,417	0.1	6.1	154,430	1.5	1,539.9	133,151	1.3	△ 13.8	
	繰越金	240,383	2.7	2.3	178,137	1.7	△ 25.9	118,404	1.2	△ 33.5	
	諸収入	268,412	3.0	△ 2.9	311,039	3.0	15.9	286,641	2.9	△ 7.8	
	小 計	2,613,895	29.1	3.8	2,844,822	27.9	8.8	2,855,798	28.5	0.4	
依 存 財 源	地方譲与税	38,861	0.4	8.0	39,152	0.4	0.7	39,156	0.4	0.0	
	利子割交付金	410	0.0	△ 45.4	377	0.0	△ 8.0	558	0.0	48.0	
	配当割交付金	3,636	0.0	△ 17.9	4,791	0.0	31.8	5,653	0.1	18.0	
	株式等譲渡所得割交付金	3,514	0.0	△ 34.5	5,355	0.1	52.4	12,589	0.1	135.1	
	地方消費税交付金	425,168	4.7	8.5	425,541	4.2	0.1	468,720	4.7	10.1	
	ゴルフ場利用税交付金	1,837	0.0	10.1	2,030	0.0	10.5	2,239	0.0	10.3	
	自動車取得税交付金	38	0.0	皆増	348	0.0	815.8	0	0.0	皆減	
	地方特例交付金	12,743	0.1	△ 55.5	13,390	0.1	5.1	95,714	1.0	614.8	
	地方交付税	2,296,135	25.5	△ 2.5	2,270,893	22.3	△ 1.1	2,413,539	24.1	6.3	
	交通安全対策特別交付金	1,932	0.0	△ 19.4	1,756	0.0	△ 9.1	1,735	0.0	△ 1.2	
	国庫支出金	2,271,426	25.3	△ 24.7	2,350,352	23.0	3.5	2,358,193	23.5	0.3	
	県支出金	1,158,944	12.9	△ 0.7	1,809,787	17.7	56.2	1,479,247	14.8	△ 18.3	
	町 債	141,023	1.6	△ 79.8	404,591	4.0	186.9	248,556	2.5	△ 38.6	
	自動車税環境性能割交付金	3,554	0.0	71.1	3,980	0.0	12.0	4,426	0.0	11.2	
	法人事業税交付金	20,306	0.2	15.0	24,991	0.2	23.1	29,534	0.3	18.2	
	小 計	6,379,527	70.9	△ 17.4	7,357,334	72.1	15.3	7,159,859	71.5	△ 2.7	
合 計		8,993,422	100.0	△ 12.2	10,202,156	100.0	13.4	10,015,657	100.0	△ 1.8	

## 町税収納状況

令和6年度町税収納状況は、調定額1,978,949千円(対前年度比16,977千円の増)に対し、収入済額は1,955,404千円で前年度に比べ15,961千円の増収になっている。

収納率は98.8%で、前年度に比べると0.1ポイント減となっている。内訳をみると現年課税分が99.5%(対前年度同じ)、滞納繰越分が36.1%(対前年度比8.1ポイントの減)となっている。

### 1. 町税決算

(単位: 千円、%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E	比率			
						C/B	D/B	E/B	
5 年 度	現年度分	1,905,829	1,938,910	1,929,246	0	9,683	99.5	0.0	0.5
	滞納繰越分	9,262	23,063	10,197	1,119	11,745	44.2	4.9	50.9
	計	1,915,091	1,961,972	1,939,443	1,119	21,429	98.9	0.1	1.1
6 年 度	現年度分	1,914,942	1,957,582	1,947,699	0	9,899	99.5	0.0	0.5
	滞納繰越分	7,859	21,367	7,705	675	12,988	36.1	3.2	60.8
	計	1,922,801	1,978,949	1,955,404	675	22,887	98.8	0.0	1.2
対前年度比		100.4	100.9	100.8	60.3	106.8	△△△	△△△	△△△

### 2. 町民税

(単位: 千円、%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E	比率			
						C/B	D/B	E/B	
5 年 度	現年度分	866,222	882,465	878,678	0	3,806	99.6	0.0	0.4
	滞納繰越分	3,465	11,098	4,035	874	6,189	36.4	7.9	55.8
	計	869,687	893,563	882,713	874	9,995	98.8	0.1	1.1
6 年 度	現年度分	847,686	869,316	863,806	0	5,518	99.4	0.0	0.6
	滞納繰越分	3,002	9,966	2,751	405	6,811	27.6	4.1	68.3
	計	850,688	879,282	866,557	405	12,329	98.6	0.0	1.4
対前年度比		97.8	98.4	98.2	46.3	123.4	△△△	△△△	△△△

### 3. 固定資産税

(単位: 千円、%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E	比率			
						C/B	D/B	E/B	
5 年 度	現年度分	876,293	889,765	884,631	0	5,134	99.4	0.0	0.6
	滞納繰越分	5,565	10,502	5,878	204	4,419	56.0	1.9	42.1
	計	881,858	900,267	890,509	204	9,553	98.9	0.0	1.1
6 年 度	現年度分	901,834	920,346	916,626	0	3,728	99.6	0.0	0.4
	滞納繰越分	4,523	9,554	4,562	197	4,795	47.7	2.1	50.2
	計	906,357	929,900	921,188	197	8,523	99.1	0.0	0.9
対前年度比		102.8	103.3	103.4	96.6	89.2	△△△	△△△	△△△

### 4. 軽自動車税

(単位: 千円、%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E	比率			
						C/B	D/B	E/B	
5 年 度	現年度分	83,744	83,596	82,853	0	744	99.1	0.0	0.9
	滞納繰越分	232	1,462	284	41	1,137	19.4	2.8	77.8
	計	83,976	85,058	83,137	41	1,881	97.7	0.0	2.2
6 年 度	現年度分	85,969	86,742	86,089	0	653	99.2	0.0	0.8
	滞納繰越分	334	1,847	392	73	1,382	21.2	4.0	74.8
	計	86,303	88,589	86,481	73	2,035	97.6	0.1	2.3
対前年度比		102.8	104.2	104.0	178.0	108.2	△△△	△△△	△△△

## 5. 市町村たばこ税

(単位:千円、%)

区分	予算 現額 A	調定額 B	収入 済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 E	比率		
						C/B	D/B	E/B
5 年 度	現年度分	79,570	83,084	83,084	0	0	100.0	0.0
	計	79,570	83,084	83,084	0	0	100.0	0.0
6 年 度	現年度分	79,453	81,178	81,178	0	0	100.0	0.0
	計	79,453	81,178	81,178	0	0	100.0	0.0
対前年度比		99.9	97.7	97.7	0.0	0.0		

※ Cの収入済額欄に還付未済額が含まれている場合、Eの収入未済額欄にはその分を加算した金額を計上。

## 町税高額滞納状況（現年度分 対前年度比）

高額滞納については、町民税4,027千円（48件）、固定資産税2,853千円（26件）、合計6,880千円（74件）となっており、前年度に対し町民税で1,785千円の増、固定資産税では1,011千円の減となっている。

町民税の高額滞納額、件数は増加している。主な増加要因は、前年度所得が大きく納付が困難となっている事例や会社の倒産により納付に至っていない。また、固定資産税においては、滞納処分など厳格に行う旨を説明し、納付相談を行った結果、30万円を超える高額滞納は皆減となった。

町民税、固定資産税ともに納付相談、徴収猶予、分割納付を履行中もあり、それ以外でも早期の段階で滞納者へ書面等での告知、接触・折衝を行い引き続き収納管理を徹底する。また、40万以上の高額滞納者については、県税と相談しながら公売や捜索などの滞納処分を検討する。

（単位：千円）

金額別	年 度	町民税 (A)		固定資産税(B)		合 計 (C)		対前年度比 (%)		
		納税義務者数	金 額	納税義務者数	金 額	納税義務者数	金 額	(A)	(B)	(C)
5 万円 以上	令 和 5 年 度	18	1,220	12	782	30	2,002	91.9	87.7	90.2
	令 和 6 年 度	27	1,192	15	921	42	2,113	97.7	117.8	105.5
10 万円 以上	令 和 5 年 度	6	777	9	1,400	15	2,177	79.3	117.8	96.2
	令 和 6 年 度	14	1,092	9	1,454	23	2,546	140.5	103.9	116.9
20 万円 以上	令 和 5 年 度	1	245	2	492	3	737	74.7	88.9	81.3
	令 和 6 年 度	4	546	2	478	6	1,024	222.9	97.2	138.9
30 万円 以上	令 和 5 年 度	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	令 和 6 年 度	1	232	0	0	1	232	皆減	皆減	皆減
40 万円 以上	令 和 5 年 度	0	0	1	434	1	434	皆増	皆増	皆増
	令 和 6 年 度	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
50 万円 以上	令 和 5 年 度	0	0	1	756	1	756	皆増	皆増	皆増
	令 和 6 年 度	2	965	0	0	2	965	皆減	皆減	皆減
100 万円 以上	令 和 5 年 度	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	令 和 6 年 度	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
合 計	令 和 5 年 度	25	2,242	25	3,864	50	6,106	102.1	79.5	90.8
	令 和 6 年 度	48	4,027	26	2,853	74	6,880	179.6	73.8	112.7

## 一般会計性質別歳出状況

令和6年度性質別経費の状況は、義務的経費は16.3%の増、投資的経費で30.4%の減、その他経費で13.9%の減となっている。

投資的経費で減となった要因は、普通建設事業費252,357千円（29.0%）の減によるものである。

その他経費が減となった要因は、補助費で569,146千円（27.3%）の減によるものである。

（単位：千円）

性質別		年 度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比
義務的経費	人 件 費	1,411,686	16.3	2.3	1,460,101	14.6	3.4	1,681,496	16.9	15.2			
	扶 助 費	2,850,448	33.0	△ 14.6	2,801,021	28.1	△ 1.7	3,318,692	33.4	18.5			
	公 債 費	607,528	7.0	4.3	609,298	6.1	0.3	664,559	6.7	9.1			
	小 計	4,869,662	56.4	△ 8.1	4,870,420	48.8	0.0	5,664,747	57.1	16.3			
投資的経費	普通建設事業費	359,525	4.2	△ 69.0	871,417	8.7	142.4	619,060	6.2	△ 29.0			
	災害復旧事業費	0	0.0	0.0	17,401	0.0	0.0	0	0.0	0.0			
	失業対策事業	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0			
	小 計	359,525	4.2	△ 69.0	888,818	8.9	147.2	619,060	6.2	△ 30.4			
その他経費	物 件 費	1,285,265	14.9	0.7	1,224,944	12.3	△ 4.7	1,219,859	12.3	△ 0.4			
	維 持 補 修 費	49,324	0.6	64.8	52,560	0.5	6.6	45,819	0.5	△ 12.8			
	補 助 費	1,302,246	15.1	13.9	2,081,404	20.8	59.8	1,512,258	15.2	△ 27.3			
	積 立 金	111,572	1.3	△ 59.2	88,842	0.9	△ 20.4	168,771	1.7	90.0			
	投資及び出資・貸付金	0	0.0	0.0	600	0.0	0.0	3,000	0.0	0.0			
	繰 出 金	660,328	7.6	10.6	776,164	7.8	17.5	688,450	6.9	△ 11.3			
	小 計	3,408,735	39.5	2.7	4,224,514	42.3	23.9	3,638,157	36.7	△ 13.9			
合 計		8,637,922	100.0	△ 11.7	9,983,752	100.0	15.6	9,921,964	100.0	△ 0.6			

## 年度別財政指指数推移

令和6年度における本町の財政指指数推移は、実質収支比率が1.7%で前年度と比べ2.4ポイントの減になっている。経常収支比率は、91.0%で前年度に比べ1.6ポイント増となっている。主な要因は、扶助費等の増によるものである。実質公債費比率は、8.7%で前年度に比べ0.7ポイント増となっている。

(単位：%)

区分 年度	実質収支比率			財政力指数（3年平均）			経常収支比率			実質公債費比率（3年平均）		
	与那原町	町村平均	県平均	与那原町	町村平均	県平均	与那原町	町村平均	県平均	与那原町	町村平均	県平均
令和4年度	7.4	—	—	0.47	—	—	87.2	—	—	7.4	—	—
令和5年度	4.1	—	—	0.46	—	—	89.4	—	—	8.0	—	—
令和6年度	1.7	—	—	0.47	—	—	91.0	—	—	8.7	—	—
標準値	3 %～5 %			1に近いほど良好			70 %～80 %			起債許可ライン18 %		

## 人口一人当たり決算規模

(単位：人、円、%)

区分 年度	人口 (年度末人口)	歳出決算額	一人当歳出決算額	対前年度比
令和4年度	19,950	8,637,922,361	432,979	88.5
令和5年度	19,844	9,983,751,608	503,112	116.2
令和6年度	19,798	9,921,964,351	501,160	99.6

## 一般会計町債収入・償還状況

令和6年度における町債収入・償還状況は、町債収入額が248,556千円で前年度より156,035千円の減、町債償還額が627,912千円で前年度より56,343千円の増、年度末町債未償還額が7,659,811千円で前年度より379,356千円の減となっている。

(単位：千円)

年度別	町債収入額	対前年度比	町債償還額 (元金)	対前年度比	年度末町債	対前年度比
					未償還額	
令和4年度	141,023	20.2	566,199	105.2	8,206,145	95.1
令和5年度	404,591	286.9	571,569	100.9	8,039,167	98.0
令和6年度	248,556	61.4	627,912	110.9	7,659,811	95.3

## 基金の状況

令和6年度における基金の状況は、財政調整基金が1,837,791千円、減債基金が184,965千円、その他基金が394,840千円、合計2,417,596千円で前年度よ60,232千円の増となっている。

(単位：千円)

年度別	財政調整金 基金	減債基金	その他基金	合計	対前年度比
令和4年度	1,686,713	176,917	285,370	2,149,000	127.2
令和5年度	1,887,791	176,918	292,655	2,357,364	109.7
令和6年度	1,837,791	184,965	394,840	2,417,596	102.6

## 国民健康保険特別会計科目別決算額状況

(単位:千円)

歳 入 の 部						歳 出 の 部					
款	科 目	令和5年度	令和6年度	比較	増減率 (%)	款	科 目	令和5年度	令和6年度	比較	増減率 (%)
1	国民健康保険税	302,094	311,937	9,843	3.3	1	総務費	74,352	71,167	△ 3,185	△ 4.3
2	一部負担金	0	0	0	0.0	2	保険給付費	1,543,993	1,467,699	△ 76,294	△ 4.9
3	分担金及び負担金	0	0	0	0.0	3	国民健康事業費納付金	662,961	558,467	△ 104,494	△ 15.8
4	使用料及び手数料	446	434	△ 12	△ 2.7	4	共同事業拠出金	0	0	0	0.0
5	国庫支出金	344	4,408	4,064	1,181.4	5	財政安定化基金支出金	0	0	0	0.0
6	療養給付費交付金	0	0	0	0.0	6	保健事業費	38,218	44,054	5,836	15.3
7	県支出金	1,635,153	1,559,278	△ 75,875	△ 4.6	7	基金積立金	0	0	0	0.0
8	財産収入	0	0	0	0.0	8	公債費	0	0	0	0.0
9	繰入金	390,044	276,337	△ 113,707	△ 29.2	9	諸支出金	17,418	15,688	△ 1,730	△ 9.9
10	繰越金	5,160	2,516	△ 2,644	△ 51.2	13	予備費	0	0	0	0.0
11	諸収入	6,217	6,645	428	6.9						
歳 入 合 計		2,339,458	2,161,555	△ 177,903	△ 7.6	歳 出 合 計		2,336,942	2,157,075	△ 179,867	△ 7.7

## 後期高齢者医療特別会計科目別決算額状況

(単位：千円)

歳 入 の 部						歳 出 の 部					
款	科 目	令和5年度	令和6年度	比較	増減率 (%)	款	科 目	令和5年度	令和6年度	比較	増減率 (%)
1	後期高齢者医療保険料	130,210	180,767	50,557	38.8	1	総務費	7,243	10,679	3,436	47.4
2	使用料及び手数料	52	47	△ 5	△ 9.6	2	後期高齢者医療 広域連合納付金	168,012	225,454	57,442	34.2
3	寄附金	0	0	0		3	諸支出金	440	45	△ 395	△ 89.8
4	繰入金	45,162	55,349	10,187	22.6	4	予備費	0	0	0	
5	繰越金	1,343	1,582	239	17.8						
6	諸収入	510	61	△ 449	△ 88.0						
歳 入 合 計		177,277	237,806	60,529	34.1	歳 出 合 計		175,695	236,178	60,483	34.4